

第108期 中間報告書

2025年4月1日から2025年9月30日まで

CONTENTS

株主の皆さまへ	1
財務ハイライト（連結）／株主還元方針	2
中期経営計画 2026	3
トピックス	4
ユニット別の概況	5
連結決算	7
業績予想／配当の状況／株式の状況	8
神鋼商事グループネットワーク	9
会社データ	10

神鋼商事株式会社

証券コード：8075

■ 株主の皆さまへ

企業理念

私たちは誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりと、みんなの幸せをめざします。

株主の皆さまには、日頃から格別のご高配を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

ここに、第108期中間期（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の当社グループの現況等につき、ご報告させていただきますのでご高覧のほどお願い申し上げます。

当中間連結会計期間における業績につきましては、売上高は2,927億51百万円（前中間連結会計期間比4.5%減）、営業利益は52億73百万円（同24.9%減）、経常利益は57億83百万円（同5.3%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は40億73百万円（同10.8%減）となりました。

なお、上記業績結果をもちまして、当期の中間配当金につきましては、「連結配当性向30%以上、または1株あたり配当100円のいずれか高い方とする」という株主還元方針に基づき、1株あたり53円とし、お支払日を12月8日とさせていただきます。また、期末配当金につきましては、当初の予定どおり1株あたり53円とし、年間配当金につきましては、106円を予定しております。

「中期経営計画2026」の3つの基本戦略「投資の促進」「商社機能の強化」「経営基盤の強化」を着実に進め、社会的価値と経済的価値の両輪で成長戦略を具体化していきます。脱炭素関連では、石炭代替となる「木質ブラックバークペレット」事業への参画や、資源循環でのアルミサッシの水平リサイクルや一般アルミ屑を高度選別で純度の高い展伸材に再生するリサイクル事業など、先駆的で拡張性のある新規事業に着手しました。

また、経営基盤の強化に向けて、資本コスト経営による資本効率化や事業ポートフォリオの見直しを継続的に進めるとともに、サステナビリティ経営を推進する専門部署を設置し、ESGと人的資本経営の強化に取り組み、高いコンプライアンス意識と誠実をモットーとする企業文化のもと、サステナブルな企業を目指して透明性と質の高い経営を実現していきます。

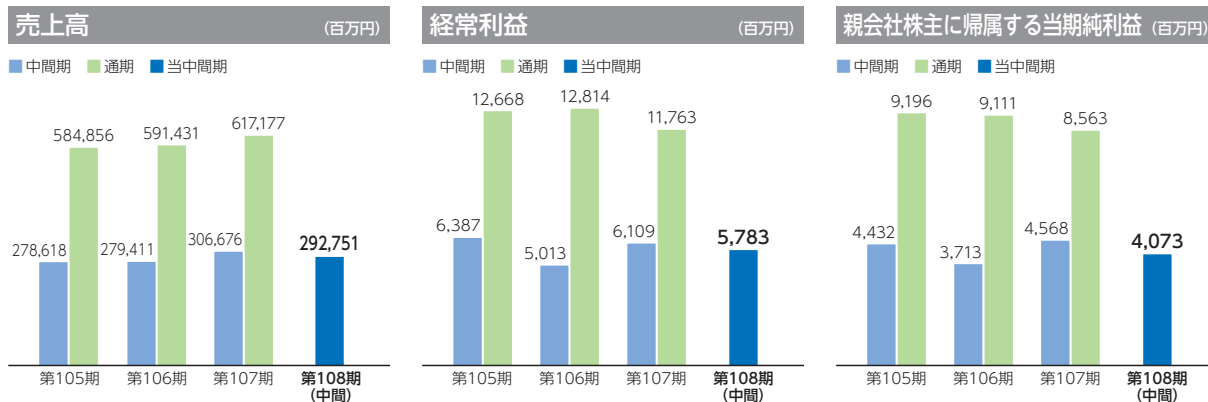
今後も当社グループは、すべてのステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを通じて企業価値向上に取り組んでまいりますので、株主の皆さまにおかれましては今後も変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 高下 拡張
たかし ひろのぶ

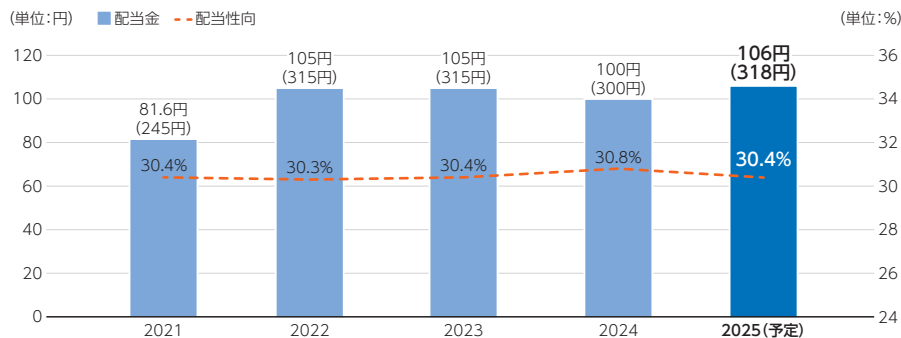
2025年12月

■ 財務ハイライト（連結）



■ 株主還元方針

●連結配当性向30%以上、または1株あたり配当100円のいずれか高い方とする



※2025年4月1日を効力発生日として1株を3株に分割しており、2021年度～2024年度のグラフについては、3分割調整後のグラフとしております。
2021年度～2024年度の（ ）内の数値は、株式分割調整前の数値、2025年度の（ ）内は株式分割前を想定した数値としております。

詳細な財務情報は当社IRサイトをご覧ください。

<https://www.shinsho.co.jp/ir/>



2年目の注力事項

- 外部環境の変化に柔軟に対応しつつ、目標達成に向けた実行力を強化し、事業拡大とポートフォリオの見直しを推進
- 資源循環型ビジネスの拡充に向け、アルミの高度選別や木質ブラックバークペレット事業など、循環型社会の実現に資する取り組みを強化
- 北米事業の再構築やサステナビリティ経営推進室の新設を通じて、グローバル戦略の明確化と質の高い経営への変革を推進

投資促進

- 2024～2026年度で総額230億円の投資を計画し、アセアン・インドなど成長地域に重点投資
- 2025年度は77億円の投資を予定し、「地産地消」型ビジネスにも注力
- 投資指針と戦略投資会議を通じて、全社横断で成長投資を促進

投資分野	3つの柱（上段：2024年度実績、下段：2025年・2026年度主な計画）			2024年度 投資実績	2025年度 投資予定
	KOBELCOグループビジネス	オリジナルサプライチェーン	SX		
自動車	● 山陽精機への追加出資、他			19億円	77億円
	● 設備投資、サプライチェーンDX	● 倉庫自動化システム			
半導体		● 神商精密設立、事業会社設備投資			
		● 神商精密設備投資、他			
資源 リサイクル		● アルミリサイクル事業投資			
エネルギー	● バイオマス燃料新商品開発	● バイオマス事業投資	● ブラックバークペレット事業参画		
ものづくりの 現場		● 事業投資			
その他		● 設備投資 ● TDI、日本グラニューレーターM&A			
		● 設備投資 ● 溶接商社機能強化	● ファンド追加投資		

● 鉄鋼ユニット ● アルミ・銅ユニット ● 原料ユニット ● 機械ユニット ● 溶接ユニット ● 新事業推進室

トピックス

TOPICS 1 アルミ・銅ユニットにおける資源循環型ビジネス

・「サッシ to サッシ」 水平リサイクルビジネスへの参入

パートナー企業と連携し、建材用アルミサッシ屑を自動で高度選別して格上げし、「サッシ to サッシ」の水平リサイクルを実現することで、地域社会と循環型経済の実現に貢献していきます。

・半導体製造装置向けアルミチャンバー加工会社

神和アルミ工業(株)と共同で、半導体装置向けアルミ加工会社である「神商精密株式会社」を設立し、2028年の事業開始を目指しております。素材調達から加工・再資源化まで一貫したサーキュラーエコノミーモデルを構築し、環境配慮型ビジネスを推進します。

・PCR (Post-Consumer Recycle) ビジネスへの参入

PCR（消費者使用後の製品や材料を再利用するリサイクル）スクラップを高度選別と不純物除去技術で再資源化し、低炭素原料の安定供給と資源循環を実現、脱炭素社会に貢献します。

これらの取り組みを通じて、独自のサプライチェーン構築によるビジネスモデルの多様化を図るとともに、サステナビリティを軸とした SX 新規事業を推進していきます。

TOPICS 2 脱炭素社会実現を目指す企業への支援

当社は、次世代モビリティを開発するKGモーターズ(株)に出資し、小型モビリティロボット「mibot」の量産・販売を支援しています。短距離移動の効率化やCO₂排出削減に貢献するとともに、交通弱者の課題解決や地域交通インフラの持続可能性にも寄与します。今後は素材・部品の供給も視野に、協業を通じて新たなビジネス創出と持続可能な社会の実現を目指します。



TOPICS 3 特殊鋼線材サプライチェーン特化DX

KOBELCOグループの特殊鋼線材サプライチェーンに特化したDXプラットフォームの構築を進めています。DXプラットフォームにより鉄鋼メーカーとお客様である線材二次加工メーカー・部品メーカーをつなぎ、現在分断されている業務プロセスを統合・可視化することで、サプライチェーン全体の業務効率化と付加価値の創出を目指しています。



その他情報についてはHPをご参照ください。

<https://www.shinsho.co.jp/news/>



<https://www.shinsho.co.jp/topics/>



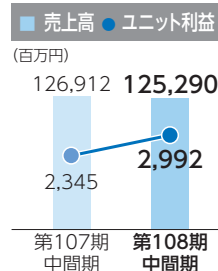
■ ユニット別の概況

金属本部

鉄鋼ユニット

主力である特殊鋼・鋼板製品については、国内の自動車生産台数、建築向け分野需要の減少及び鋼材価格の下落により減収となりました。一方で、金融収支等が増加したことにより、全体では増益となりました。

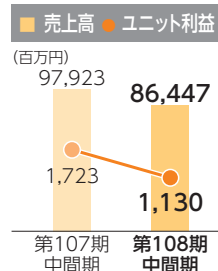
これらにより、鉄鋼ユニットの売上高は1,252億90百万円（前中間連結会計期間比1.3%減）となり、利益は29億92百万円（同27.6%増）となりました。



アルミ・銅ユニット

銅製品は、端子コネクタ及び空調銅管向け取扱量減により減収減益となりました。アルミ製品は、自動車向け取扱量減により減収減益となりました。

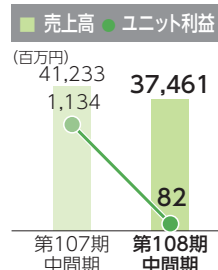
これらにより、アルミ・銅ユニットの売上高は864億47百万円（前中間連結会計期間比11.7%減）となり、利益は11億30百万円（同34.4%減）となりました。



原料ユニット

㈱神戸製鋼所向け主原料については、鉄鋼需要が減ったことで粗鋼生産が低調となり、需給が緩んだ結果、原料価格は下落しました。重点分野である資源循環ビジネスについては、海外の鉄スクラップ需要が堅調であり、輸出入取扱量が増加しました。一方でバイオマス燃料は、取引先発電所の操業トラブルの影響により、取扱量が減少しました。また海外子会社において、前年度に計上した一過性利益の剥落に加えて、今年度海外投資先における操業不調の影響により減益となり、全体では減益となりました。

これらにより、原料ユニットの売上高は374億61百万円（前中間連結会計期間比9.1%減）となり、利益は82百万円（同92.8%減）となりました。

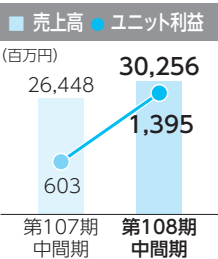


機械・溶接本部

機械ユニット

国内では電池材料の取扱量が増加、非汎用圧縮機や冷熱・ヒートポンプ等の脱炭素関連機器の本体納入が増加し売上高・利益とも堅調に推移しました。国内子会社では電気溶解炉の取扱いが増加、海外では中国での建機部品輸出及び韓国での半導体ガス向け機器納入が増加しました。

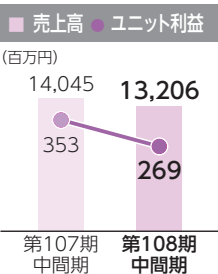
これらにより、機械ユニットの売上高は302億56百万円（前中間連結会計期間比14.4%増）となり、利益は13億95百万円（同131.2%増）となりました。



溶接ユニット

溶接材料の販売単価は、国内は上昇しましたが、海外は総じて下落しました。また、取扱量は国内外ともに減少しました。溶接関連機材は、国内外ともに減少し、生産材料ではワイヤーの材料となる鋼材の取扱量が減少しました。

これらにより、溶接ユニットの売上高は132億6百万円（前中間連結会計期間比6.0%減）となり、利益は2億69百万円（同23.9%減）となりました。

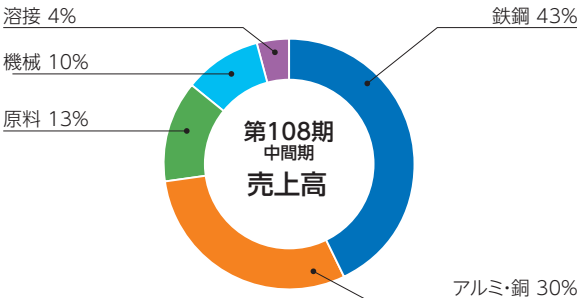


連結ユニット構成

(百万円)

ユニット	売上高	ユニット利益
鉄 鋼	125,290	2,992
アルミ・銅	86,447	1,130
原 料	37,461	82
機 械	30,256	1,395
溶 接	13,206	269
そ の 他	267	△86
(消去または全社)	△178	—
合 計	292,751	5,783

連結ユニット構成比



※上記連結ユニット構成比には、報告ユニットに属さないその他の売上高及び内部取引消去額を含んでおりません。

■ 連結決算

■ 中間貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	第107期 2025年3月31日現在	第108期中間期 2025年9月30日現在
資 産 の 部		
流動資産	337,539	313,974
固定資産	49,331	51,118
有形固定資産	8,646	8,000
無形固定資産	2,025	1,896
投資その他の資産	38,659	41,222
資産合計	386,870	365,093
負 債 の 部		
流動負債	272,200	250,158
固定負債	21,692	19,568
負債合計	293,893	269,726
純 資 産 の 部		
株主資本	77,210	79,548
資本金	5,650	5,650
資本剰余金	2,615	2,615
利益剰余金	69,165	71,495
自己株式	△220	△212
その他の包括利益累計額	14,226	13,974
非支配株主持分	1,539	1,843
純資産合計	92,977	95,366
負債純資産合計	386,870	365,093

（百万円未満切捨て）

■ 中間損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	第107期中間期 2024年4月1日～2024年9月30日	第108期中間期 2025年4月1日～2025年9月30日
売上高	306,676	292,751
売上原価	286,088	273,988
売上総利益	20,588	18,762
販売費及び一般管理費	13,563	13,488
営業利益	7,024	5,273
営業外収益	2,044	2,186
営業外費用	2,959	1,676
経常利益	6,109	5,783
特別利益	849	528
特別損失	—	21
税金等調整前中間純利益	6,959	6,289
法人税等	2,133	2,088
法人税等調整額	213	68
中間純利益	4,612	4,133
非支配株主に帰属する中間純利益	43	59
親会社株主に帰属する中間純利益	4,568	4,073

（百万円未満切捨て）

■ 中間キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	第107期中間期 2024年4月1日～2024年9月30日	第108期中間期 2025年4月1日～2025年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,554	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	560	△916
財務活動によるキャッシュ・フロー	△950	△5,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	499	△292
現金及び現金同等物の増減額	4,664	△1,658
現金及び現金同等物の期首残高	12,308	21,380
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,972	19,722

（百万円未満切捨て）

■ 業績予想・配当の状況・株式の状況

■ 2026年3月期の連結業績予想

2025年4月1日～2026年3月31日

	前期実績	今期予想	対前期増減率
売上高	617,177百万円	637,000百万円	3.2%
営業利益	13,223百万円	11,900百万円	△10.0%
経常利益	11,763百万円	12,000百万円	2.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	8,563百万円	9,200百万円	7.4%
※1株当たり当期純利益	324.24円	348.00円	7.3%

※上記の今期予想は2025年11月6日開示の予想数値であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

■ 株式の状況

発行可能株式総数 81,000,000株

発行済株式の総数 26,566,196株
(自己株式15,490株を除く)

株主数 6,980名
(前事業年度末比1,186名増)

大株主（上位10名）

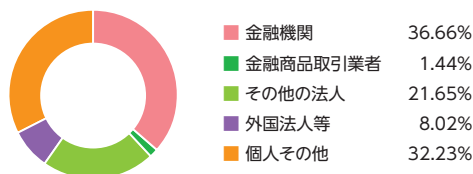
株主名	持株数（株）	持株比率（%）
みずほ信託退職給付信託神戸製鋼所口再信託受託者	5,718,600	21.53
株式会社神戸製鋼所	3,537,354	13.32
神商取引先持株会	2,503,628	9.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,873,600	7.05
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,406,600	5.29
神鋼商事従業員持株会	639,837	2.41
シンフォニアテクノロジー株式会社	450,000	1.69
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO（常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店）	327,197	1.23
芦田 藤次郎	306,300	1.15
みずほ信託退職給付信託神鋼鋼線工業口再信託受託者	240,900	0.91

■ 配当の状況

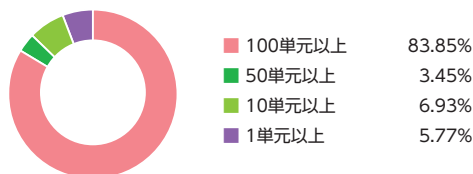
	1株当たり配当金（円）			配当金総額（年間）	配当性向（連結）	純資産配当率（年間）
	中間期末	期末	年間	（百万円）	（%）	（%）
2026年3月期	53	53（予想）	106（予想）	—	—	—
2025年3月期	150	150	300	2,656	30.8	3.0
2024年3月期	125	190	315	2,789	30.4	3.5
2023年3月期	150	165	315	2,789	30.3	4.1

※当社は、2025年4月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しております。
2023年3月期、2024年3月期及び2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況



(ご参考)

神鋼商事グループ ネットワーク (2025年9月30日現在)

国内18社、海外41社、計59社

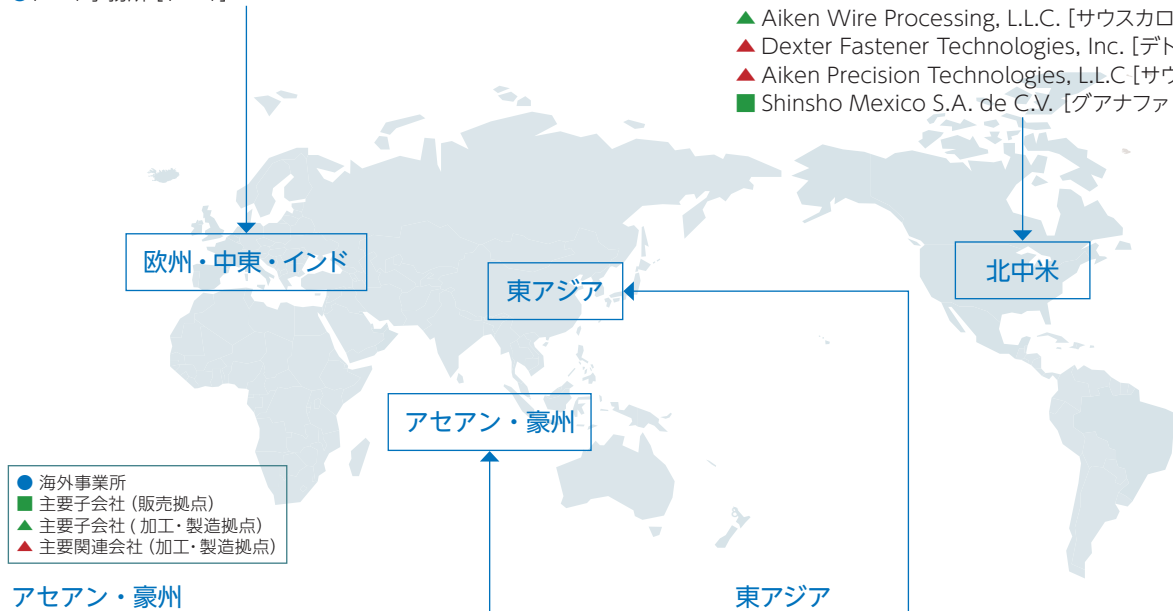
■ 海外

欧州・中東・インド

- Kobelco Trading India Private Limited [グルガオン]
- ▲ Track Design India Private Limited [チェンナイ]
- Shinsho Europe GmbH [デュッセルドルフ]
- ドバイ事務所 [ドバイ]

北中米

- Shinsho American Corporation [デトロイト近郊、サウスカロライナ、ロサンゼルス]
- ▲ Grand Blanc Processing, L.L.C. [デトロイト近郊]
- Shinsho-Meihoku Wire, Inc. [コロンバス]
- ▲ Aiken Wire Processing, L.L.C. [サウスカロライナ]
- ▲ Dexter Fastener Technologies, Inc. [デトロイト近郊]
- ▲ Aiken Precision Technologies, L.L.C [サウスカロライナ]
- Shinsho Mexico S.A. de C.V. [グアナファト]



アセアン・豪州

- Thai Escorp Ltd. [バンコク、ボーウィン、アユタヤ、アマタシティチョンブリ]
- TES E&M Service Co., Ltd. [バンコク]
- Shinsho Metals (Thailand) Ltd. [バンコク]
- ▲ Ondo Shinsho (Thailand) Co., Ltd. [ラヨーン]
- ▲ KTN Metal Vietnam Co., Ltd. [バクニン]
- Kobelco Trading Vietnam Co., Ltd. [ホーチミン、ハノイ]
- ▲ Vina Washin Aluminum Co., Ltd. [ビンドウオン]
- Shinsho (Malaysia) Sdn. Bhd. [クアラルンプール]
- ▲ Naito Asia Sdn. Bhd. [クアラルンプール]
- PT. Kobelco Trading Indonesia [ジャカルタ]
- PT. Shinsho Metals Indonesia [ジャカルタ近郊]
- Shinsho Moranbah Coal Pty. Ltd. [シドニー]
- Kobelco Trading Australia Pty. Ltd. [シドニー]

東アジア

- 神鋼商貿(上海)有限公司 [上海、北京、広州、大連、武漢、天津]
- 上海神商貿易有限公司 [上海]
- ▲ 神商大阪精工(南通)有限公司 [南通]
- ▲ 蘇州神商金属有限公司 [蘇州]
- ▲ 神商精密器材(蘇州)有限公司 [蘇州]
- ▲ 神商精密器材(揚州)有限公司 [揚州]
- 神商金属制品(上海)有限公司 [上海]
- ▲ 神鋼特殊鋼線(平湖)有限公司 [上海近郊]
- ▲ VSC Shinsho Co., Ltd. [香港]
- ▲ 広州神昌金属製品有限公司 [広州]
- 韓国神商(株) [ソウル]
- ▲ KTN Co.,Ltd. [ソウル近郊]
- ▲ Allmet Co., Ltd. [ソウル近郊]
- 台灣神商股份有限公司 [台北、桃園、新竹]

国内

事業所

大阪本社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
東京本社	東京都中央区京橋一丁目7番2号
名古屋支社	名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
神戸支社	神戸市中央区脇浜海岸通二丁目2番4号
九州支社	福岡市博多区博多駅中央街1番1号
支店	中国（広島）、加古川、静岡、北陸（富山）、札幌
出張所	徳山

子会社

神商鉄鋼販売株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
森本興産株式会社	大阪市西区新町一丁目11番21号
神商非鉄株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号
神鋼商事メタルズ株式会社	東京都目黒区下目黒二丁目1番14号
株式会社稲垣商店	大阪市西区南堀江4丁目14番19号
株式会社マツボー	東京都港区浜松町一丁目30番5号
日本グラニューター株式会社	静岡県富士宮市西町28番1号
エスシーウエル株式会社	大阪市淀川区西中島四丁目6番17号
神商ビジネスサポート株式会社	大阪市中央区北浜二丁目6番18号

会社データ（2025年9月30日現在）

会社概要

設立	1946年11月12日
発行済株式総数	26,581,686株
資本金	5,650,281,250円
主要取扱品目	鉄鋼、鉄鋼原料、非鉄金属、機械、情報産業関連商品、溶材

役員

取締役	代表取締役社長	高下 拡張
	代表取締役	足達 雅人
	代表取締役	西村 悟
	取締役	浦出 信次
	取締役	高橋 淳
	社外取締役	田野 美雄
	社外取締役等委員	渡部 泰幸
	社外取締役等委員	金子 浩子
	社外取締役等委員	中川 美雪

執行役員	※社長	高下 拡張
	※専務執行役員	足達 雅人
	※専務執行役員	西村 悟
	※常務執行役員	浦出 信次
	※常務執行役員	高橋 淳
	常務執行役員	高田 雅章
	常務執行役員	市川 明
	常務執行役員	植田 兼尚
	常務執行役員	三原 雄二
	常務執行役員	川込 光晴
	執行役員	木場 豊
	執行役員	藤原 紀仁
	執行役員	三澤 亮介
	執行役員	中川 善之
	執行役員	竹林 建範
	執行役員	梅森 茂
	執行役員	越田 岳志

(注)1 田野 美雄、金子 浩子及び中川 美雪の各氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であり、株式会社東京証券取引所に独立役員として届出ております。
(注)2 執行役員のうち、上記※印の各氏は取締役を兼務しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領
株主確定日 3月31日

中間配当金受領
株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先
(お問合せ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告方法 電子公告により行う
公告掲載URL <https://www.shinsho.co.jp>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

最新の当社IR情報等をご覧ください。

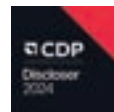


▶ 神鋼商事ウェブサイト

<https://www.shinsho.co.jp>



社会的評価の取得



神鋼商事 株式会社

〒541-8557 大阪市中央区北浜二丁目6番18号
TEL 06-6206-7010 (代表)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。